

平成30年度富山県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）事業実施要綱

1 目的

いわゆる「強度行動障害」を有する者は、自傷、他害行為など、生活環境への著しい不適応行動を頻回に示すため、支援が困難であることから、事業所が受け入れに消極的になるとともに、身体拘束や行動制限などの虐待につながる可能性も懸念されている。このため、福祉業務従事者が障害特性の理解に基づく適切な支援を行うことにより、強度行動障害が低減し、障害を有する者が安定した日常生活を送れるように努めていくことが肝要である。

ついては、強度行動障害を有する者に対し、適切な支援を行う福祉業務従事者を養成するため、強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)事業を実施する。

2 実施主体

富山県

3 委託先

社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ

4 研修カリキュラム及び受講対象者

- (1) 研修カリキュラムは別紙研修プログラムのとおりとする。
- (2) 受講対象者は、障害福祉サービス事業所等において、知的障害若しくは精神障害のある児者を支援対象とする業務に現に従事している者又は今後従事する見込みの者

5 定員

80名

6 実施日

平成30年10月23日（火）及び24日（水）

7 研修会場

富山県総合福祉会館（サンシップとやま）

富山市安住町5-21

8 修了証の交付

研修を全課程（2日間）修了した者には、修了証明書を交付する。

（※欠席・遅刻・早退などが著しい者には交付しない。）

9 経費

1人につき、受講料2,000円とテキスト（「行動障害のある人の「暮らし」を支える 第3版」）代3,240円、合計5,240円を研修初日に受付にて徴収する。旅費は、受講者負担とする。

※スムーズな受付の運営のため、おつりがないようにしてください。

10 受講の申込み

別紙受講申込書により、平成30年8月31日（金）までに、富山県厚生部障害福祉課あて、郵送にて申込む。※切手を貼った返信用封筒を同封すること。

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 富山県厚生部障害福祉課 地域生活支援係

TEL：076-444-3213

FAX：076-444-3494

11 受講者の決定

受講者の決定については、平成30年9月18日（火）までに各所属施設に通知する。

平成30年度富山県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）プログラム

1日目 平成30年10月23日（火）

場所：富山県総合福祉会館（サンシップとやま） 研修室 602, 603, 604

時間	内容	講師
9:10～9:20	オリエンテーション	富山県福祉カレッジ
9:20～9:50	【講義】強度行動障害とは	特定非営利活動法人工房あおの丘 理事長 西島 亜希
9:50～12:10	【演習】体験しよう ～感覚の違いと伝わりにくさ～	社会福祉法人セーナー苑 障害者支援施設こだまの丘 課長 津田 勝
12:10～13:00	昼食	
13:00～14:00	【講義】強度行動障害に関係する障害について	富山県立砺波学園 係長 干場 雅史
14:00～15:00	【講義】構造化の基礎 ～環境を整えることの大切さ～	富山県立黒部学園 副主幹 上野 美保子
15:10～17:10	【演習】情報収集とチームプレイの基本 ～根拠を持って支援する～ 【演習】行動障害の背景と捉え方 ～冰山モデルで考える～	社会福祉法人射水福祉会 いみず苑 サービス管理責任者 浦山 順生

2日目 平成30年10月24日（水）

場所：富山県総合福祉会館（サンシップとやま） 研修室 602, 603, 604

時間	内容	講師
9:00～9:10	オリエンテーション	富山県福祉カレッジ
9:10～10:10	【講義】支援の基本的な視点 【演習】記録と情報共有	社会福祉法人新川むつみ園 係長 岸岡 信也
10:10～11:10	【講義】強度行動障害と医療	独立行政法人国立病院機構 北陸病院 第1神経科 医長 池田 真由美
11:20～12:20	【講義】実践報告	社会福祉法人溪明会 溪明園 生活支援員 淵崎 颯
		特定非営利活動法人くるみ 指導員 吉田 壯哉
12:20～13:20	昼食	
13:20～14:50	【演習】固有のコミュニケーション ～整えられた環境での活動～	社会福祉法人野の草会 こもれびの里 生活支援員 島田 佳尚
15:00～16:00	【講義】強度行動障害と虐待防止 【講義】強度行動障害と制度	富山県障害福祉課 係長 高田 篤史
16:00～16:30	まとめ ～ひとりで悩まないで～	社会福祉法人めひの野園 うさか寮 施設長 東 真盛
16:30～16:40	閉講式、修了書交付	富山県障害福祉課